



## 各高の開拓者たち ～活躍する各高卒業生～

第04号 平成30年 5月23日(水)



★★平成23年度卒業生 塩田真子さん（岐阜大学工学部卒）です。★★

平成23年度卒業生の塩田真子です。私は現在SE（システムエンジニア）として働き始めて4年目です。今回、卒業生として自身のことを書く貴重な機会を頂きましたので、学生生活から現在の職業に就くまでをお話ししたいと思います。

### ●学生生活

私は高校入学時から、将来は数学の教員として働きたいという夢がありました。また、大学に進学するなら国公立大学と決めていたので、教育学部のある国公立大学へ進学することを目標としていました。

放課後は教室や進路指導室を利用し、授業の復習や課題に取り組みました。そのため、理解できていないところは教科担任へ質問し、すぐ解決するような勉強ができました。また、授業とは別に小テストを作成していただくなど、多くの先生方のサポートもあり、教員免許が取得できる岐阜大学の工学部へ進学することができました。

大学は工学部に進学したため、教員免許を取得するためには、工学部の講義と教員免許取得のための講義を受講する必要があります。そのため、課題も多く忙しい時期もありました。しかし、もとも



大学の卒業式で

と理系科目に興味があったため、工学を学ぶことは大変良い機会でした。また、所属していた学科は数学・物理・工学といった内容を取り扱っていたため、これらのつながりや高校の勉強からの発展を感じることができ、将来、教員として働くことを考えたとき、とても良い経験だと感じました。それと同時に、『ものを作る』ことに興味を持つようになりました。

特に興味を持ったものがシステムでした。講義の中にはコンピュータを使う機会がありました。ツールを使って計算したり、設計したりする講義を受講するうちに、私たちが多くの場面で利用しているシステムのつくりに興味を持ち、それらを作る側として働きたいという思いが強くなりました。

その結果、教員免許は取得しましたが、SEとして企業に就職することを選択しました。

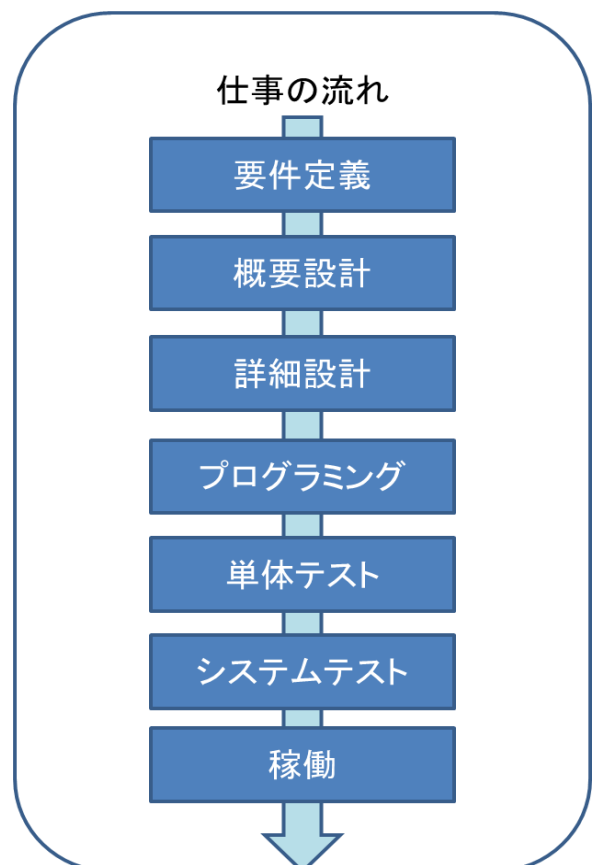
## ●現在について

SEってなんだろうと感じた方のために少し説明させていただきます。SEとはシステムエンジニアの略称です。システムの設計・開発・テストを手掛けています。

仕事の大きな流れは以下の通りです。

- ① お客様が抱えている課題や業務を効率化するためにどのようなシステムを導入するべきか提案する。
- ② 提案したシステムを実現するためにプログラムに持たせる機能を設計する。
- ③ プログラムを作成する。
- ④ 正しい動作をするか機能テストをする。
- ⑤ お客様のもとでシステムを稼働させる。

プログラムの作成については、別の会社に依頼す



る場合もありますが、私の職場では自社でプログラムを作成しています。

システム開発にも専門の分野があり、私の働く部署では銀行業務に関するシステム開発を行っています。私は工学部に所属していましたが、情報の勉強（プログラミングなど）をする学科ではありませんでした。また、銀行の業務に関する知識も全くありません。そのため、入社当時はプログラムの書き方や設計書に出てくる単語の意味も分からず、都度、先輩社員に質問し助けてもらいながらどうにか仕事を進めていました。

1・2年目の仕事はプログラムの作成が中心でしたが、3・4年目は設計に携わる機会も増えています。現在、設計に携わることができるのは、知らない分野でも自分から積極的に行動した結果だと思います。設計は、プログラムの書き方はもちろん、銀行の業務に関する知識がないと進めることはできません。しかし、自分から銀行業務について調べたり、質問したことで知識を増やしていくことができました。そのため、設計を任せてもらえる機会が生まれたと感じています。

現在、自分が作った設計をもとに作成したプログラムが実際にシステムの一部として稼働しています。それが、行員の仕事の効率化につながっていることに大変やりがいを感じています。

## ●最後に

私は、工学部に進み、教育とは違う分野にも触れたことで新たな道に進むこととなりました。大学入学時は、教員になることしか考えていなかったのですが、周囲の人に驚かれることもありましたが、現在、SEとして働いていることに誇りを持っています。それは、自分が選んで進んだ道だからです。

皆さんも、ぜひいろいろなことにチャレンジしてください。そして、いろいろな経験の中で、自分で考えて行動してみてください。そこで経験したことは必ず自分の自信や成長につながります。また、その中で興味があることに出会えるかもしれません。だから、この記事

を読んでもくださる皆様には、後悔の無いよう、様々なことにチャレンジし、自分の可能性を広げて頂きたく思います。

皆様の今後のご発展をお祈り申し上げます。最後まで読んでいただきありがとうございます。



所属している会社のバレエ部